



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月18日

上場取引所 東

上場会社名 小松ウオール工業株式会社
 コード番号 7949 URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加納 裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理本部長 (氏名) 鈴木 裕文

TEL 0761-21-3131

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,492	△3.9	271	△18.8	282	△17.7	144	△24.7
25年3月期第1四半期	5,714	24.2	334	—	343	—	192	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	14.34	—
25年3月期第1四半期	19.04	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	29,477	24,982	84.8
25年3月期	31,242	25,105	80.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 24,982百万円 25年3月期 25,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	13,500	6.9	1,150	11.3	1,250	10.3	720	8.2	71.30
通期	31,500	11.9	3,900	21.6	4,000	20.4	2,300	14.6	227.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	10,903,240 株	25年3月期	10,903,240 株
26年3月期1Q	805,590 株	25年3月期	805,510 株
26年3月期1Q	10,097,689 株	25年3月期1Q	10,097,849 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権が打ち出した経済政策により、円安の進行や株価の上昇など、明るい兆しが見られました。

このような状況にあって当社は、お客様により近く、よりスピーディーにサービスの提供を行うため、顧客ニーズに適した新製品の開発や自社一貫システムによるネットワーク体制の構築を推進してまいりました。また、個別工事案件毎に適正な利益率の確保を念頭に置き、全国大口顧客への拡販の強化とともに地域密着の度合いを深めながら受注活動を行ってきました。

当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、官公庁向けは、学校・体育施設、病院・福祉施設を中心に好調に推移しており、民間向けでは事務所・オフィスのほか、工場・生産施設が堅調に推移しております。品目別では、新製品の「アクトウオール」やドアなどの固定間仕切や、トイレブース、移動間仕切が好調に推移しております。

売上高全体としては54億92百万円となり、前年同四半期と比較して3.9%の減少となりました。しかしながら、大型ホテルのリニューアル案件を獲得するなど、継続して推進してきた設計指定活動をさらに深化させ、オリジナル性の高いスペックによる提案活動を進めてきました結果、受注残高においては前年同四半期と比較して12.7%増加しております。

利益面につきましては、生産部門において最新設備を導入し徹底した自動化・合理化に努め、また、設計部門においては多能工化を進めてきました結果、生産効率が向上し、売上総利益率が前年同四半期比2.3ポイント改善しました。前年同四半期と比較して成果配分に対する人件費が増加したため、営業利益2億71百万円(前年同四半期比18.8%減)、経常利益2億82百万円(前年同四半期比17.7%減)、四半期純利益1億44百万円(前年同四半期比24.7%減)となりました。

品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

期 別 品 目	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)					
	売 上 高		受 注 高		受 注 残 高	
	金 額	前年同 四半期比 (%)	金 額	前年同 四半期比 (%)	金 額	前年同 四半期比 (%)
可 動 間 仕 切	1,866	93.9	2,190	101.5	2,013	105.2
固 定 間 仕 切	1,579	96.0	2,705	120.0	4,809	123.2
ト イ レ ブ ー ス	879	101.7	1,318	106.5	1,767	108.9
移 動 間 仕 切	743	96.0	1,317	95.8	1,976	110.4
ロ ー 間 仕 切	163	106.6	156	96.9	66	98.2
そ の 他	258	90.0	197	62.8	92	42.7
合 計	5,492	96.1	7,886	105.1	10,726	112.7

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は294億77百万円となり、前事業年度末と比較して17億64百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は195億99百万円となり、前事業年度末と比較して17億41百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金5億71百万円等の増加と、受取手形及び売掛金22億78百万円等の減少によるものであります。固定資産は98億77百万円となり、前事業年度末と比較して23百万円の減少となりました。これは有形固定資産7百万円、無形固定資産10百万円および投資その他の資産5百万円の減少によるものであります。

負債の部では、流動負債は31億29百万円となり、前事業年度末と比較して16億36百万円の減少となりました。これは主に買掛金5億7百万円、未払法人税等12億38百万円等の減少等によるものであります。固定負債は13億64百万円となり、前事業年度末と比較して5百万円の減少となりました。

純資産の部は、249億82百万円となり、前事業年度末と比較して1億22百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金1億7百万円等の減少によるものであります。以上の結果、自己資本比率は84.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年4月18日に公表いたしました第2四半期累計期間および通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,833	10,405
受取手形及び売掛金	10,316	8,038
電子記録債権	225	214
有価証券	0	—
製品	82	103
仕掛品	134	167
原材料及び貯蔵品	232	274
その他	587	453
貸倒引当金	△72	△57
流動資産合計	21,340	19,599
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,449	5,370
機械装置及び運搬具	3,820	3,820
土地	3,670	3,670
その他	824	851
減価償却累計額	△6,861	△6,817
有形固定資産合計	6,904	6,896
無形固定資産		
投資その他の資産	319	309
保険積立金	1,692	1,699
その他	1,031	1,017
貸倒引当金	△46	△44
投資その他の資産合計	2,677	2,672
固定資産合計	9,901	9,877
資産合計	31,242	29,477
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,378	871
未払法人税等	1,258	19
賞与引当金	879	402
その他	1,250	1,836
流動負債合計	4,766	3,129
固定負債		
退職給付引当金	1,134	1,147
役員退職慰労引当金	211	193
その他	23	23
固定負債合計	1,369	1,364
負債合計	6,136	4,494

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099	3,099
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	19,783	19,676
自己株式	△842	△842
株主資本合計	25,073	24,965
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32	17
評価・換算差額等合計	32	17
純資産合計	25,105	24,982
負債純資産合計	31,242	29,477

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	5,714	5,492
売上原価	3,859	3,579
売上総利益	1,855	1,912
販売費及び一般管理費	1,520	1,640
営業利益	334	271
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	3	4
受取家賃	6	7
その他	1	2
営業外収益合計	14	16
営業外費用		
売上割引	5	5
営業外費用合計	5	5
経常利益	343	282
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除売却損	4	28
特別損失合計	4	28
税引前四半期純利益	339	253
法人税、住民税及び事業税	14	10
法人税等調整額	132	98
法人税等合計	147	108
四半期純利益	192	144

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。